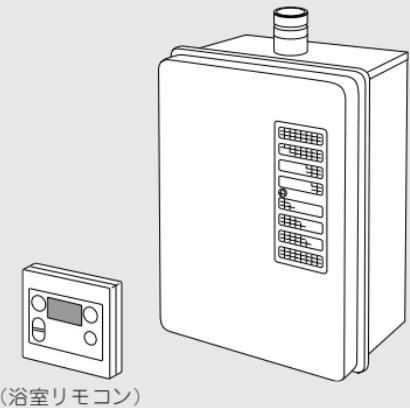


ガスふろがま

531-N909型

型式名 GST-131-F-e

もくじ



必ずお守りください(安全上の注意)	1
各部のなまえとはたらき(本体)	8
各部のなまえとはたらき(リモコン)	9
初めてお使いになるときは	10
使いかた	
おふろを沸かす(ふろ保温)	11
追いだきをする(あつく)	13
操作確認音・保温時間の変更をする	14
冬期の凍結による破損予防	15
日常の点検・手入れのしかた	17
故障かな?と思ったら	19
アフターサービスについて	22
主な仕様	23
保証書	裏表紙

取扱説明書 保証書付 99大阪ガス

このたびは大阪ガスのガスふろがまをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
・この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。
・保証書の内容もよくお読みいただき、保証期間・保証内容などを確かめてください。
・この取扱説明書(保証書付)はいつでもご覧になれるところに保管してください。

SBA8075



SBA8075 T

必ずお守りください(安全上の注意)

安全に正しくお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、お客さまや他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

■危害・損害の程度による内容の区分



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

■注意・禁止内容の絵表示

	感電注意		禁止
	高温注意		火気禁止
	アース必要		接触禁止
	電源プラグを抜く		分解禁止
			ぬれ手禁止



排気筒の外れ、穴あき、つまり



- 排気筒が外れていたり、穴があいていないか確認してください。
- 排気筒トップに鳥などの巣ができていたりゴミなどがつまつたりしていないか確認してください。

排気ガスが室内に漏れて、一酸化炭素中毒の原因になります。

ガス漏れ時の処置



火気禁止



- ガス漏れに気づいたときは、次の1~2の処置が終わるまでの間、絶対に
- 火をつけない。
 - 電気器具(換気扇など)のスイッチの入・切や、電源プラグの抜き差しをしない。
 - 周辺の電話も使用しない。

火や火花で引火し、火災のおそれがあります。

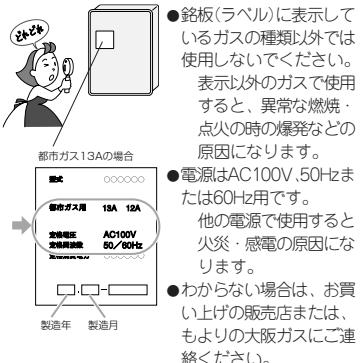
1. すぐに使用をやめ、本体のガス栓を閉じる。
2. 販売店または、もよりの大坂ガスに連絡する。

⚠ 警告

一酸化炭素中毒注意

- 使用中に異常燃焼、異常音、異臭などを感じた場合や途中消火が起こった場合はただちに使用を中止し、ガス栓を閉じ、販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください。

使用ガス、電源の確認



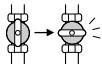
火災の予防

- 本体や排気筒トップのまわりに燃えやすい物(洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など)を置かないでください。火災の原因になります。

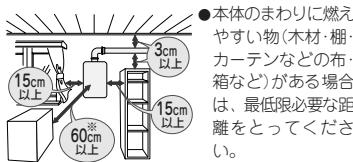


異常時・緊急時の処置

- 銘板(ラベル)に表示しているガスの種類以外では使用しないでください。表示以外のガスで使用すると、異常な燃焼・点火の時の爆発などの原因になります。
- 電源はAC100V, 50Hzまたは60Hz用です。他の電源で使用すると火災・感電の原因になります。
- わからない場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください。



周囲の防火措置について



※アフターサービス上の寸法です。

製品の設置・移動工事は

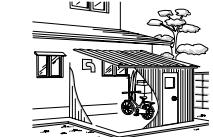
- 製品の設置・移動及び付帯工事は、販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用してください。思わぬ事故を予防するため。

3

⚠ 警告

波板囲いなどの禁止

- 増改築などによって、排気筒トップを屋内状態にしないでください。また、波板などによって囲いをしないでください。



やけどに注意



高温注意

- 入浴の際には、手でお湯の温度を確認してから入浴してください。やけど予防のため。



子供に注意

- 沿そうの循環アダプター近くで水に潜らないでください。思わぬ事故の原因になります。特に小さなお子さまのいるご家庭ではご注意ください。

養生シート使用時は

- 外壁の塗装や増改築、家屋の修繕などで排気筒トップが養生シートで覆われた場合は、機器を使用しないでください。不完全燃焼や一酸化炭素中毒、爆発着火の原因になります。

感電に注意

- 電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように根元まで確実に差し込んでください。ほこりが付着したり接続が不完全な場合は、感電や火災の原因になります。



電源プラグは確実に

- 電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように根元まで確実に差し込んでください。ほこりが付着したり接続が不完全な場合は、感電や火災の原因になります。

しっかり!

本体・リモコンの分解禁止

- 本体・リモコンは絶対に分解しないでください。故障の原因になります。



分解禁止

！注意

やけどに注意



接触禁止



- 排気筒・排気筒トップのまわりは、使用中や使用後しばらくは高温です。手を触れないでください。
- やけど予防のため。特に、小さなお子さまのいるご家庭ではご注意ください。

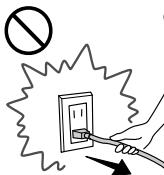
アースの確認



アースする！

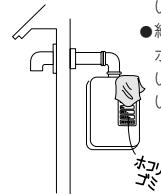
- この本体には、アースが必要ですので確認してください。本体が故障した場合、感電の原因になります。

抜き差しはプラグを持って



- 電源プラグの抜き差しは、プラグを持っておこなってください。コードを持って抜くと芯線の一部が断線して、発熱・火災の原因になります。

給気フィルターのつまり



- 給気フィルターは物などでふさがないでください。
 - 給気フィルターがゴミやホコリなどでふさがれていないか確認してください。
- 不完全燃焼の原因になります。

用途について

- おふろを沸かす以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故を予防するため。

ヘアースプレーなどの禁止

- 本体の近くでヘアースプレー・スプレー洗剤などの使用はしないでください。故障の原因になります。

お願ひ

雷が発生した場合は

すみやかに運転を停止し、電源プラグを電源コンセントから抜く（またはブレーカーを落とす）



電源プラグを抜く



ぬれ手禁止



感電注意

リモコンについて



- リモコンの掃除には、ベンジンや塩素系の洗剤を使わないでください。変形する場合があります。

- 浴室リモコンは防水型ですが、故意に水をかけないでください。故障の原因になります。

停電したときは

- 停電したときは、運転が停止し、リモコンの表示が消えます。

特監法対象製品です

- この製品の設置工事及び変更工事は、法律(特定力消費機器の設置工事の監督に関する法律)に基づいておこない、工事完了後本体と排気筒に法定のステッカーを貼り付けることになっていますので確認してください。

本体のまわりはきれいに

- 本体のまわりはいつもきれいにしておいてください。まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、本体の内部にゴキブリが侵入したりクモの巣がはったりして、本体の損傷や火災の原因になることがあります。



ぬれた手でさわらない
(感電のおそれがあります)

お願い

おふろ沸かし時の注意



- 追いだき中や追いだき後は、浴そうのお湯の温度が上部と下部で相当の温度差がある場合がありますので注意してください。
やけど予防のため。

排気ガスについて

- 排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシなどに当たらないように設置してください。
増改築時も同様に注意してください。
ガラスが割れたり、変色する原因になります。

ガス事故防止

- 使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

日常のお手入れ

- 浴そう、洗面台はこまめに掃除してください。
湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

温泉水、井戸水、地下水で使わない

- 水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。
この場合は保証期間内でも有料修理になります。

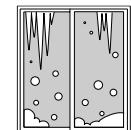
入浴剤や洗剤の注意

- 硫黄(イオウ)を含んだ入浴剤は使用しないでください。
入浴剤・ふろがま洗浄剤・洗剤などを使用するときは、注意書きをよく読み、正しく使用してください。
入浴剤・ふろがま洗浄剤の種類によっては、機器の熱交換器を腐食させたり、ポンプの能力が低下する原因になるものがあります。
これらを使用して追いだきしたときに、異常音が出来たり、追いだきできなくなる場合は、使用をやめてください。
ふろがま洗浄剤の使用に際しては、注意書きをよく読み、すぎを充分におこなってください。

積雪時の注意

- 積雪時には排気筒トップの点検、除雪をおこなってください。
排気筒トップへの積雪や屋根から落ちた雪により、排気筒トップがふさがれて不完全燃焼し、本体の故障の原因になることがあります。

凍結に注意



- 冬期は、凍結による本体の破損予防のため必要な処置をしてください。

(☞P15,16)

凍結すると、水漏れや故障の原因になります。

長期間使用しない場合

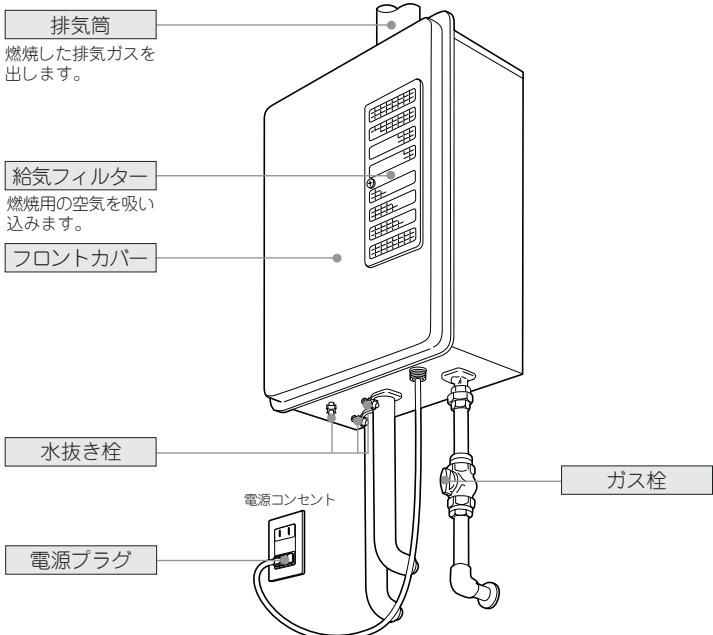
- 長期間使用しない場合、凍結および万一のガス漏れを防止するため、必要な処置をしてください。

(☞P16)

各部のなまえとはたらき(本体)

本体

【屋内設置壁掛け】



不完全燃焼防止装置(COセンサー)内蔵です。

COセンサーが不完全燃焼を感じ、自動的に燃焼を停止させます。

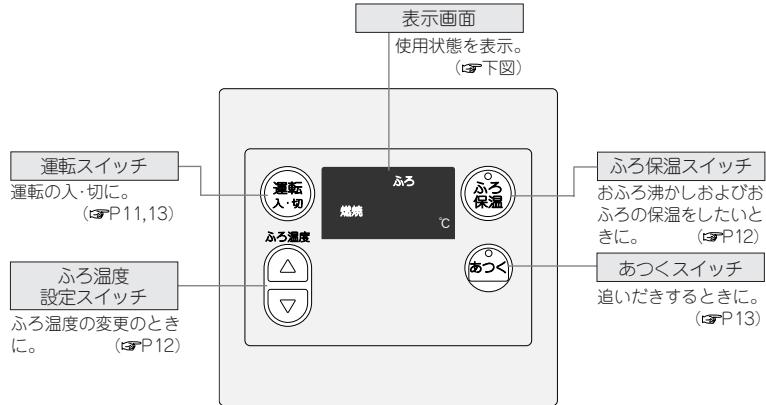
※上のイラストは施工例です。

配管の形状・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

各部のなまえとはたらき(リモコン)

浴室リモコン

(浴室などに取り付けます)



表示画面

下記の表示画面は説明のため、すべて表示したものです。

実際の運転の時は、該当部分を表示します。

ふろ温度表示が出ているときは、運転「入」の状態です。



※ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

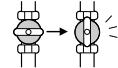
初めてお使いになるときは

初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

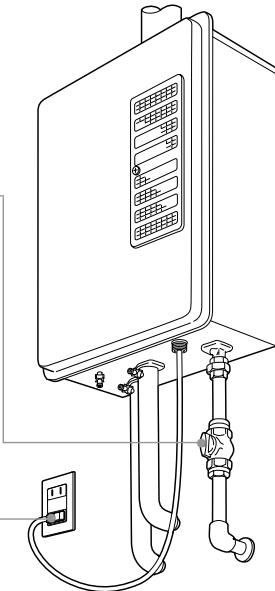
1~4 の手順でおこなってください。

1 浴そうの循環アダプター上端まで水を張る。

2 ガス栓を全開にする。



3 電源プラグを差し込む。



4 ポンプの呼び水をする。

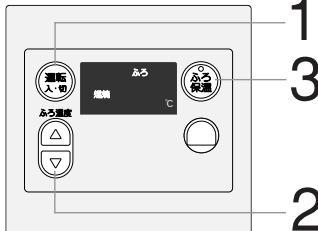
- 1) 浴そう内の循環アダプターのフィルターを左に回して外す。
- 2) 循環アダプターの上端まで浴そうに水を入れる。
- 3) どちらかの穴にシャワーホースまたは水道ホースの先端をあて、水を入れる。
※このとき、ホースをあてた側の吹き出し口を指で押さえておく。
- 4) 循環アダプター本体から空気が出なくなったら終了する。
- 5) フィルターを元どおり取り付ける。



(参照: P18)

おふろを沸かす(ふろ保温)

(浴室リモコン)



浴そうのお水(またはお湯)を設定温度まで沸かして、約4時間自動追いたぎ保温を続けます。

保温時間は変更できます。
保温が必要ないときは、保温時間を「0」に設定してください。(☞P14)

運転前の準備

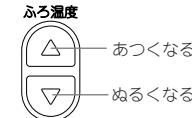
浴そうの循環アダプター上部より5cm以上お水(またはお湯)が入っているか確認する。



1 運転スイッチ 押す



2 ふろ温度設定スイッチを押して ふろ温度を調節する (変更しないときは温度を確認する)



お湯の温度

(℃ : 自家の温度ですので、季節や配管の長さなどの
条件により、実際の温度とは異なります。)

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ				ふつう				あつめ			

※初期設定(工場出荷時)=40℃

- 1回押すごとに1℃ずつ、長押しすると連続で表示が変わります。
ただし、46℃以上に上げるときは1回ずつ押してください。

3 ふろ温度を確認し ふろ保温スイッチ 押す



- 追いたぎ中は、ふろ保温ランプ点滅。
燃焼ランプは点灯。
- 沸き上るとブザーでお知らせします。
- 保温中は、ふろ保温ランプ点灯。
約4時間、自動追いたぎ保温を続けます。
(保温時間は変更できます)
- 保温が終わると、ふろ保温ランプ消灯。

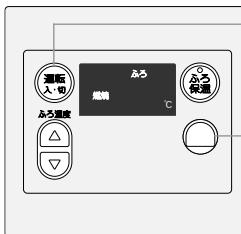
おふろ沸かし・保温をやめたい時

もう一度
ふろ保温スイッチ
を押す。
(ランプ消灯)



追いだきをする(あつく)

(浴室リモコン)



1

お湯の温度がふろ設定温度より低い場合は設定温度まで、お湯の温度がふろ設定温度以上の場合はお湯の温度+約1°Cまで、追いだきします。
(最高50°Cまで)

※この方法でもおふろ沸かしはできます。



2

運転前の準備

浴そうの循環アダプター上部より5cm以上水(またはお湯)が入っているか確認する。



1 運転スイッチ 押す



2 あつくスイッチ 押す



追いだきが終わると、自動的に止まります。(ランプ消灯)

追いだきをやめたい時

もう一度
あつくスイッチ
を押す。
(ランプ消灯)

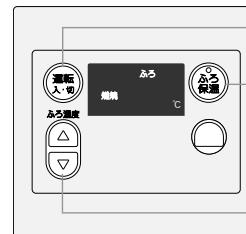


ふろ保温中(ふろ保温ランプ点灯中)にあつくスイッチを「入」にして追いだきした場合

途中であつくスイッチを「切」にしても、あつくスイッチは消灯しますが、追いだきは中断できません。設定温度まで沸き上げます。

操作確認音・保温時間の変更をする

(浴室リモコン)

1・4
2・3

3

操作確認音の場合

リモコンは各スイッチを押したとき、正常に動作すると「ピッ」という音がします。
お好みによりこの音を鳴らさないようにしたり、鳴るようにしたりできます。
(お買い上げ時は鳴るように設定しています。)

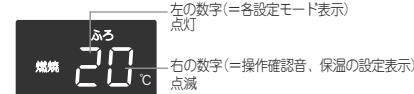
1 運転「切」にする

運転「入」の状態のときは、運転スイッチを押して「切」にする。

2 (設定モードに切り替える) ふろ保温スイッチを約2秒間押す



ピッと鳴って表示が切り替わるまで(約2秒間)押す。



3 操作確認音・保温時間 を変更する

操作確認音

1. ふろ保温スイッチを押し、「2」にする。



2. ふろ温度設定スイッチを押して操作確認音を設定する。

初期設定(工場出荷時)	リモコン表示	0	1
操作確認音の有/無	あり	なし	

保温時間

1. ふろ保温スイッチを押し、「3」にする。



2. ふろ温度設定スイッチを押して保温時間を設定する。

初期設定(工場出荷時)	リモコン表示	0	1	2	3	4	5	6	7	8
保温時間点滅	(単位: 時間)									

4 運転スイッチ 押す

運転「入」の状態にするか、そのまま約30秒放置しておくと、通常モードに戻ります。



冬期の凍結による破損予防

冬期には本体や配管内の水が凍結し、破損することがありますので、以下の方法で凍結を予防する必要があります。

通常の寒さのとき [外気温が-15°Cまで無風のとき]

自動的に凍結予防します。

※電源プラグを抜くと作動しないため、電源プラグは抜かないでください。

※リモコンの運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。

〈浴そうの循環アダプターより上に水がないとき〉
凍結予防ヒータで凍結予防します。

凍結予防ヒータでは、ふろ配管などの凍結は予防できません。
必ず保温材または、電気ヒータを巻くなどの処置をしてください。
(わからないときは、販売店に確認してください。)

〈浴そうの循環アダプターより上に水があるとき〉
ポンプで自動的に浴そうの水を循環させて、凍結を予防します。
※水が循環アダプター上部より5cm以上ある状態にしてください。

水がないとポンプが空運転し、本体から大きな音が発生する場合があります。



凍結して運転できないとき

1. 気温が上がってから、浴そうに水を張る。(水が循環アダプターより5cm以上にする。)
2. ガス栓を閉めた状態でふろ運転の操作をして、浴槽水が循環することを確認する。
3. 循環するようになったら、本体や配管から水漏れがないかご確認の上、ガス栓を全開にしてご使用ください。

- 凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。本体の故障の原因となります。
- 凍結により本体が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

長期間使用しないとき

以下の要領で水抜きによる凍結予防をしてください。



注意



おふろ沸かしの使用後は、本体内のお湯が高温になっていますので、本体が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

集合住宅の場合は、床やパイプシャフト内部に水がこぼれないよう容器などで排水を受けてください。

最初に

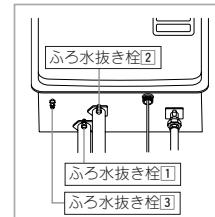
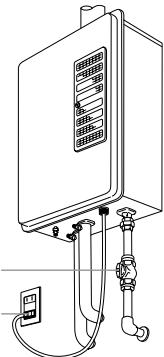
- 1 ガス栓を閉める。

おふろの水抜き

- 2 浴そう内の水を完全に排水する。
- 3 1)浴室リモコンの運転スイッチを「入」にする。
2)あつくスイッチを「入」にし、循環アダプターより排水することを確認し、2分程度そのままにする。(注)
3)完全に排水したら、運転スイッチを「切」にする。
- 4 すべてのふろ水抜き栓[1][2][3]を左に回して開け排水する。

最後に

- 5 すべて排水されたことを確認したあと、すべてのふろ水抜き栓[1][2][3]を右にまわして閉める。
- 6 電源プラグを抜く。



再使用のとき

1. すべてのふろ水抜き栓[1][2][3]が閉まっていることを確認する。
2. 浴そうに水を張る。
3. ガス栓を開け、電源プラグをコンセントに差し込む。
4. ポンプの呼び水をする。(10ページ参照)
5. ふろ運転の操作をして、燃焼ランプが点灯するかを確認する。
6. 本体や配管から水漏れがないかよく確認する。

日常の点検・手入れのしかた

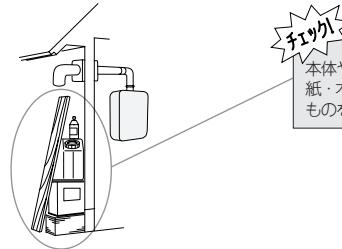
点 検(定期的に)

⚠ 注意

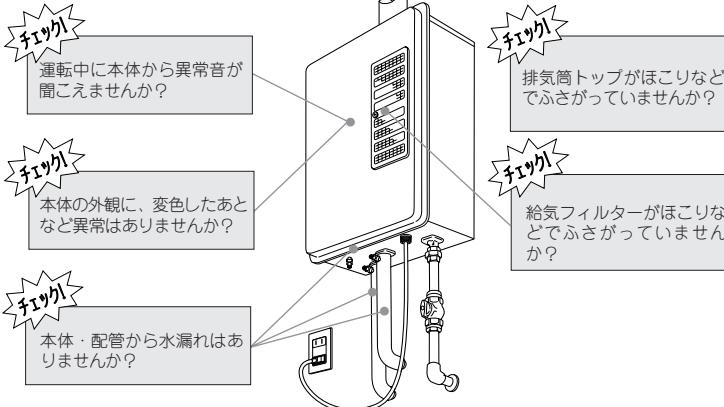
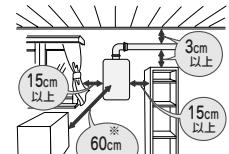


高温注意

おふろ沸かしの使用後は、本体内のお湯が高温になっていま
すので、本体が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。



本体や排気筒トップのまわりに洗濯物・新聞
紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすい
ものを置いていませんか。



本体の外観に、変色したあと
など異常はありませんか？



本体・配管から水漏れは
ありませんか？



排気筒トップがほこりなど
でふさがっていませんか？



給気フィルターがほこりなど
でふさがっていませんか？

お手入れ(定期的に)

本 体

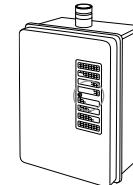
本体の外装の汚れは、ぬれた布で落としたあと、十分水気を拭きとってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤をお使いください。

リモコン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布で拭いてください。

- リモコンの掃除にはベンジンや塩素系の洗剤を使わないでください。
変形する場合があります。
- 浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。

給気フィルター



1. 取付用ツマミを左に回してフィルターをはずす。
(ツマミはフィルターから外れません)

2. 給気フィルターの左端を少し手前に浮かせながら左に引き出す。
3. 給気フィルターを水洗いする。
(やわらかいブラシなどを使って、金網に強い力をかけないようにする。)

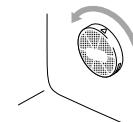
4. 水洗い後はよく乾燥させてから、1~2の逆の手順で取り付ける。
●給気フィルターはベンジン・シンナー・みがき粉などでふいたり、液
状殺虫剤や熱湯などかけたりしないでください。

- 故障の原因になりますので、給気フィルターを取りはずしたまま製品
を使用したり、ぬれた給気フィルターを取り付けて使用しないでくだ
さい。

お手入れ(こまめに掃除)

フィルター

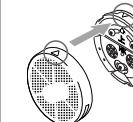
1 沿うる循環アダプ
ターのフィルターを
左に回してはずす



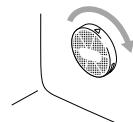
2 フィルターを歯ブラ
シなどで水洗い
する



3 △同士を合わせて
はめ込む



4 右に止まるまで回
して固定する



(循環アダプターの形状は、異なる場合があります)

<定期点検のすすめ(有料)>

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、
年一回程度の定期点検をおすすめします。販売店にご相談ください。

故障かな？と思ったら-1

次のことをお調べください

運転スイッチを「入」にしても、ふろ温度表示が点灯しない

- 停電していませんか？
- 電源プラグが差し込まれていますか？

使用中に消火した

- 凍結していませんか？
- ガスマーテー（マイコンメーター）が作動していませんか？
- LPガスの場合、ガスがなくなっていますか？

追いたき運転ができない
追いたき運転中に消火した

- 浴そうの循環アダプター上部より5cm以上水または、お湯が入っていますか？
- ポンプの呼び水をしましたか？（☞P10）

おふろのお湯がぬるい
おふろのお湯があつい

- リモコンのふろ温度設定は適切ですか？
- 循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっていますか？（☞P18）

次のような場合は故障ではありません

寒い日に排気筒トップから白い煙が出る

冬に吐く息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気が白く見えるためです。

運転を停止してもしばらくの間ファンの回転音（ブーン）がする

ポンプの回転音（ウーン）がする

再使用時の点火をより安全にするため、しばらくの間は回転します。

ふろ追いたき運転終了後、お湯をませるためにポンプがしばらくの間回ることがあります。

気温が下がると、凍結予防のため、ポンプで浴そうの水を循環させます。

ふろ側の運転中に循環アダプターから「ボコ、ボコ」と空気の出る音がすることがある

おふろの配管などにたまたま空気が出る音で、異常ではありません。

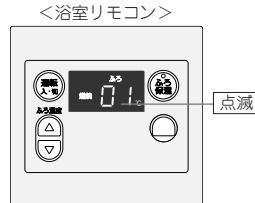
この本体には安全性を高めるため不完全燃焼防止装置（COセンサー）が内蔵されています。
このセンサーの耐用時間がくると《38》故障モードでお知らせします。
販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください。
COセンサー寿命の場合は有料修理となります。

故障かな？と思ったら-2

故障表示をお調べください

不具合が生じたとき、その原因を故障表示が点滅してお知らせします。
下表に応じた処置をしてください。

例：《01》を表示したとき、右図のような
点滅をくりかえします。



表示	原因	処置
01	ふろ追いたきを連続90分以上運転したため	運転をいったん「切」にし、再度「入」にして表示が出なければ正常です。
11	点火エラーが生じました	運転をいったん「切」にし、再度「入」にしてあつくスイッチを押し表示が出なければ正常です。
63	ポンプの呼び水の不足のため	ポンプの呼び水をする。(☞P10)
13	燃焼上不具合(一酸化炭素濃度)	<p>【ブザーが鳴らないとき】</p> <ul style="list-style-type: none">窓を開けて充分な換気をしてください。給気フィルターが汚れているときは給気フィルターをはずして掃除してください。運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示が出なければ正常です。 <p>【ブザーが鳴るとき】</p> <ul style="list-style-type: none">(ブザーは運転スイッチを「切」にすれば止まります。)窓を開けて充分な換気をしてください。製品などに異常があります。販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
38	不完全燃焼防止装置(COセンサー) 異常・寿命報知	センサー異常の場合と耐用時間を超えた場合に表示します。修理を依頼してください。 そのまま使用すると、使用時に約30秒間ブザーが鳴ります。

以下のは、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください

- 上記以外の表示（例：61など）が出るとき
- 上記の処置をしてもなお表示が繰り返し出るとき
- その他、わからないとき

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

19~21ページの「故障かな？と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、お買いあけの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

連絡していただきたい内容

型番 531-N909型

異常の状況 (故障表示など、できるだけくわしく)

ご住所・ご氏名・電話番号

訪問ご希望日



保証について

この製品には保証書がついています。

保証書に記載されている保証期間・保証内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造中止後10年です。

但し、保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで本体を移設されるときは、本体(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧)が移設先と合っているか必ずご確認ください。

不明のときは、移設先のガス事業所・販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、本体の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

※ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。

主な仕様

仕様表／能力表

型番		531-N909型
型式名		GST-131-F-e
設置方式		屋内設置形
点火方式		放電点火式
最低作動流量		4.3L/分
外形寸法		高さ615mm×幅464mm×奥行200mm
質量(本体)		18kg
接続口径	ふろ(往き・戻り)	R1/2
	ガ 都市ガス	R1/2
	ス L Pガス	R1/2
電気源		AC100V (50/60Hz)
消費電力(50/60Hz)	120W/150W	
	凍結予防ヒーター 9W	
待機時消費電力		8.3W(4.7W: COセンサー分を除く)
安全装置		立消え安全装置、空だき安全装置、過熱防止装置、凍結予防装置、漏電安全装置、停電安全装置、過電流防止装置、不完全燃焼防止装置(COセンサー)

使用ガス	1時間当たりのガス消費量 (最大消費量)	ふろ沸き上がり時間 (浴そう水量180L)	
	ふろ側	春・秋(18℃→43℃)	冬(8℃→43℃)
都市ガス用13A	15.1kW	約28分	約43分
L Pガス用	15.1kW	約28分	約43分

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・ふろ沸き上がり時間は計算値です。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。